

事務局 利用欄	整理番号	
	受付月日	

公益信託武蔵野銀行みどりの基金
受託者 三菱UFJ信託銀行株式会社 宛

年 月 日
(申込日)

2026 年度（第 34 回）公益信託武蔵野銀行みどりの基金 助成金給付申請書

本申請書類および添付資料に記載されている事項は、助成金の支給対象の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、当公益信託の関係機関が、取得・利用すること、また、給付が決定した場合は、団体名、個人名、活動内容等の情報が一般に公開されることに同意の上、本基金の助成金に応募します。

1. 【申請者・連絡先】

名称	フリガナ NPO 法人				
設立年月（西暦）	年 月		構成員数 (2025 年 9 月末現在)		名
代表者	申請団体における 役職		氏名	フリガナ	印
	住所（自宅）	〒 ー			
	TEL（自宅） （携帯）	() ー () ー			
申請担当者	申請団体における 役職		氏名	フリガナ	
	連絡先住所	〒 ー 自宅・申請団体の事務所・勤務先（社名 ）（いずれかに○）			
	TEL （昼間連絡可能な先）	() ー 自宅・申請団体の事務所・勤務先・携帯（いずれかに○）			
	FAX	() ー 自宅・申請団体の事務所・勤務先（いずれかに○）			
	E-mail	@			
ホームページ	ある場合には URL	http://www.			
SNS	ある場合には 種類・アカウント	種類： アカウント：			

2. 【給付希望金額（必要金額の範囲内かつ 100 万円以下）1 万円単位】

※ 一度ご記入いただいた金額を訂正することはできません。

※ 金額の頭部に¥マークをおつけください。

給付希望金額		百万			0	0	0	0
--------	--	----	--	--	---	---	---	---

3. 【助成金給付希望事業について】

(1) 助成対象事業項目

※ 希望する項目を○で囲んでください。

イ.	自然環境の保全及び創出に資する事業
ロ.	自然環境の保全及び創出のために認められる普及啓発に関する事業
ハ.	自然環境の保全及び創出活動を促進するために必要な調査研究
ニ.	その他
()	

(2) 助成対象事業の活動地域

※ 地図を添付し、できるだけ詳細にご記入ください。

活動地域 (所在地)	
---------------	--

(3) 今回の助成対象事業の現状・概要（内容）・目的（効果・影響・狙い）

1. 事業現状
2. 事業概要（内容）
3. 事業目的（効果・影響・狙い）

(4) 助成対象事業のスケジュール

※ 事業開始から終了までのスケジュール（いつ、どのようなことを行うか）をご記入ください。

2026 年	4 月	
	5 月	
	6 月	
	7 月	
	8 月	
	9 月	
	10 月	
	11 月	
	12 月	
2027 年	1 月	
	2 月	
	3 月	

2026 年度助成金給付申請書

(5) 助成対象事業の収支計画

<収入の部>

項 目	金 額 (円)	内 容
1 武蔵野銀行みどりの基金助成金 (給付希望金額) A	円	
2 他の助成金 (申請中のものを含む)	円	(他の助成金の名称)
3 助成事業の収入見込み (入場料・冊子販売料等) B	円	
4 自己資金・その他 (繰越金や会費等)	円	
合計 (総収入) C	円	

<支出の部>

費 目 ※次頁の費目に転記してください。	金 額 (単位 : 円)		
	武蔵野銀行みどりの基金 で充当する金額	その他で充当する 金額	小 計 ※次頁の金額に転記 してください。
1 物品・資材購入費	円	円	円
2 事務・消耗品費	円	円	円
3 印刷・広告費	円	円	円
4 施設・設備使用料	円	円	円
5 郵便・通信費	円	円	円
6 講師・調査費	円	円	円
7 雑費	円	円	円
8	円	円	円
9	円	円	円
10	円	円	円
11	円	円	円
合計 (円) A : 当基金で充当する事業費合計 B : その他で充当する事業費合計 C : 事業費総額 (総支出)	A 円	B 円	C 円

※ 「収入の部」と「支出の部」の A、B、C は一致します。

※ 「支出の部」の用途について、飲食代金・保険費用・謝礼金は、基本的に助成金対象とはなりませんので、ご注意ください。

※ 上記費目 1～7 に該当するものがない場合は費目 8 以降に追加してください。

※ 記入ページが不足する場合は本頁・次頁をコピーしてお使いください。

2026 年度助成金給付申請書

(6) 事業費の内訳

※ 前頁(5)の＜支出の部＞で記入した費目、小計を転記して積算根拠を記入してください。

※ 3 万円以上の物品の購入、冊子やチラシの作成・印刷費には**必ず見積書を添付**してください。

費 目 金額(単位：円)	各費目の積算根拠 ※ 人数、単価、数量、回数等の明細が具体的にわかるように記入してください。
1 物品・資材購入費 _____円	(例：苗木・土・肥料・排水・清掃用具代、工具代)
2 事務・消耗品費 _____円	(例：文房具代、コピー紙代、インク代、燃料代)
3 印刷・広告費 _____円	(例：資料印刷費、パンフレット製作費)
4 施設・設備使用料 _____円	(例：会議室使用料)
5 郵便・通信費 _____円	(例：郵送代、電話代、通信料、運送料)
6 講師・調査費 _____円	(例：講師代・調査費 ※講師氏名、助言・調査内容等を記入してください)
7 雑費 _____円	(例：機材レンタル代、工事代)
8 _____円	
9 _____円	
10 _____円	
11 _____円	

※ 上記費目 1～7 に該当するものがない場合は費目 8 以降に追加してください。

4. 【これまでの主な活動実績】（団体全体）

--

5. 【当基金からの助成実績】

助成年月（西暦）	助成金額（万円）	助成対象事業の内容

6. 【地方公共団体や他の財団等から助成を受けた実績（最近 5 年度）】

助成年月 （西暦）	助成金額 （万円）	助成金の名称	助成対象事業の内容

7. 【表彰を受けた実績】

表彰年月（西暦）	表彰者	表彰内容

8. 【アンケート】

当基金を何でお知りになりましたか？（該当するものに○をつけてください）

- イ. 武蔵野銀行のロビーでご覧になったポスターやパンフレット
- ロ. 市役所・図書館等公共施設等でご覧になったポスターやパンフレット
- ハ. 武蔵野銀行ホームページ
- ニ. 武蔵野銀行行員からの案内
- ホ. 新聞記事（新聞名： ）
- ヘ. 過去に助成を受けたことがあったので
- ト. 知人の紹介
- チ. その他（ ）

以上